

(別紙4)

医師向けアンケート調査のお願い

平成23年5月16日に定められた肝炎対策の推進に関する基本的な指針の中に、国は肝炎対策の推進に資することを目的として、医療機関において手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明状況等について実態を把握するための研究をおこなう、ということが明記されています。

平成24年度厚生労働科学研究費補助金(難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業)病態別の患者の実態把握のための調査および肝炎患者の病態に即した相談に対応できる相談員育成のための研修プログラム策定に関する研究班では、国立病院機構施設に1ナショナルセンター(国立国際医療研究センター)を加えた35施設に勤務する医師(**初期研修医を除く**)を対象として、肝疾患以外の患者に対する肝炎検査の説明に関する意識調査を実施することにしました。可能な範囲で、下記の質問内容にお答えいただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。なおアンケート調査結果は、集計をおこなった上で、本研究班報告書として公開する予定です。

- ・本アンケートは、自由意志に基づく無記名アンケート調査です。
- ・分からない質問や、答えにくい質問には、お答えいただく必要はありません。
- ・記入に当たっては特に説明がない限り、あてはまるものにつけてください。
- ・記入後は、各施設の担当の方へ提出をお願いします。

研究事業名： 厚生労働省 難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業
(肝炎関係研究分野)

研究課題名： 病態別の患者の実態把握のための調査および肝炎患者の病態に即した相談に対応できる相談員育成のための研修プログラム策定に関する研究

調査責任施設： 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター

部署： 臨床研究センター

調査責任者： 八橋 弘

お問合せ先： 担当 八橋 弘 電話(代表)：0957-52-3121

(独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床研究センター)

調査期間：平成24年10月1日-12月31日

問1：あなたの年齢は

20歳代、 30歳代、 40歳代、 50歳代、 60歳代

問2：あなたの医師としての経験年数は

10年未満、 10年以上-20年未満、 20年以上-30年未満、 30年以上

問3：あなたの所属する診療科は

内科、 外科、 精神科、 アレルギー科、 リウマチ科、 小児科、 皮膚科、
泌尿器科、 産婦人科、 眼科、 耳鼻いんこう科、 リハビリテーション科、
放射線科、 病理診断科、 臨床検査科、 救急科、 その他（ ）

問4：あなたは消化器病専門医を取得されていますか

取得している。 取得していない。

問5：あなたは肝臓専門医を取得されていますか？

取得している。 取得していない。

**問6：過去1年間、手術や観血的処置などの事前検査として、肝疾患以外の患者に
肝炎検査（HBs抗原検査、HCV抗体検査）をおこなったことは**

6-1. ある

6-2. ない

6-1.ある を選択された方は、問7-10の回答をお願いします。

6-2.ない を選択された方は、この時点で、本アンケート調査は終了です。

ご協力有難うございました。

問7： 肝炎検査で、陽性の結果が出た場合

- 7-1.陽性結果を説明している
- 7-2.陽性結果を説明していない。

問8： 肝炎検査で、陰性の結果が出た場合

- 8-1.陰性結果を説明している。
- 8-2.陰性結果を説明していない。

問9： 問7で陽性の結果を説明されている方(7-1)にお尋ねします。

消化器病専門医、肝臓専門医に、その患者さんを紹介されていますか

- 9-1.紹介している。
- 9-2.紹介していない。

(あなた自身が専門医の場合には、問9は回答しなくて結構です。)

問10.今後の方針についてお尋ねします。手術や観血的処置などの事前検査として、肝疾患以外の患者に肝炎検査をおこない、その結果がわかった場合、

- 10-1.陽性、陰性結果にかかわらず説明したいと思う。
- 10-2.陰性例では説明しないが、陽性例では説明したいと思う。
- 10-3.陰性、陽性結果に関係なく、説明はおこなわないと思う。
- 10-4.その他()

ご協力有難うございました。